年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　芸術　科目 美術Ⅰ

教　科：芸術　　科　目：美術Ⅰ　　単位数：　　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　５組

教科担当者：

使用教科書：（ 高校生の美術１　日本文教出版 ）

教科　芸術　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】デッサンや色彩についての基本的な知識、道具の使い方などを学び、表現に繋げる。

【思考力、判断力、表現力等】構成力や色彩と表現の関係について学び、自らの自己表現に繋げる。

【学びに向かう力、人間性等】作品のプレゼンテーション能力や文章による表現力を養い、相互の鑑賞能力を養う。

科目　美術Ⅰ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
デッサンや色彩についての基本的な知識、道具の使い方などを学び、表現に繋げる。	構成力や色彩と表現の関係について学び、自らの自己表現に繋げる。	作品のプレゼンテーション能力や文章による表現力を養い、相互の鑑賞能力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	基礎デッサン 【知識及び技能】 基礎デッサンの知識技能を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 構図、明暗、タッチの方向等を思考力を働かせて表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動する。	・鉛筆の削り方 ・道具の使い方 ・構図、明暗、形、タッチの方向について学習する	○			○	【知識及び技能】 基礎デッサンの知識技能の習得したか 【思考力、判断力、表現力等】 構図、明暗、タッチの方向の習得したか 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動できたか	○	○	○	10
	色彩構成 【知識及び技能】 色相、明度、彩度等の基礎知識を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の表現したい色彩の再現能力。 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動する。	・着色の方法 ・道具の使い方 ・色相、明度、彩度について学習する		○		○	【知識及び技能】 色相、明度、彩度等の基礎知識を習得したか 【思考力、判断力、表現力等】 自分の表現したい色彩が再現できたか 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動できたか	○	○	○	6
	四字熟語のタイポグラフィー 【知識及び技能】 レタリング技術の習得、着彩の技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】 ペアワークを通して構成力と表現力を高める 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動する。	・着色の方法、レタリングの技術 ・道具の使い方 ・ペアワークを通してワークシートを作成し、アイデアを固めていく		○		○	【知識及び技能】 レタリング技術の習得、着彩の技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】 ペアワークを通して構成力と表現力を高める 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動できたか	○	○	○	10
2学期	商品のパッケージデザイン 【知識及び技能】 色彩、文字のデザイン、構成力などの総合的なデザインの技術力を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 消費者に自分の表現の意図が伝わるような、デザインを考案する。 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動する。	・ケント紙から展開図を切り抜き、商品として立体的に表現する ・ワークシートを活用して、「商品名」「キャッチコピー」「デザイン案」を作成し、商品を作る		○		○	商品のパッケージデザイン 【知識及び技能】 色彩、文字のデザイン、構成力などの総合的なデザインの技術力を習得できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 消費者に自分の表現の意図が伝わるような、デザインを考案できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動できたか	○	○	○	24
3学期	画家レポート 【知識及び技能】 調べ学習を通して、作者の意図を掴み模写の能力を高める。 【思考力、判断力、表現力等】 模写と調べた内容を鑑賞者に伝わりやすいようにレイアウトする。 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動する。	・自分の模写したい作品、作家を選び、ワークシートに調べ学習する ・作品と文字を鑑賞者に見やすいようにレイアウトし、制作する	○	○		○	画家レポート 【知識及び技能】 調べ学習を通して、作者の意図を掴み模写の能力を高めることができたか 【思考力、判断力、表現力等】 模写と調べた内容を鑑賞者に伝わりやすいようにレイアウトできたか 【学びに向かう力、人間性等】 相互の鑑賞能力を高め主体的に活動できたか	○	○	○	20 合計 70